

図書だより



湊中学校学校図書館

日が暮れるのも早くなり、秋の夜長と呼ばれる日々が始まっていますね。秋と言えばやはり「読書の秋」ではないでしょうか。読書の秋の由来は中国の唐時代の詩人、韓愈（かんゆ 768-824）が「灯火親しむべし」と詠んだ漢詩からきていると言われています。これは「涼しくて夜が長い秋は灯火の下で読書するのに適している」という意味で、そこから秋が読書に適している季節になったということです。この詩を明治の文豪、夏目漱石が1908年に発表した小説『三四郎』のなかで引用したことで、秋は読書をするイメージが一気に日本中に広まり「読書の秋」という言葉が定着したという説が有力です。



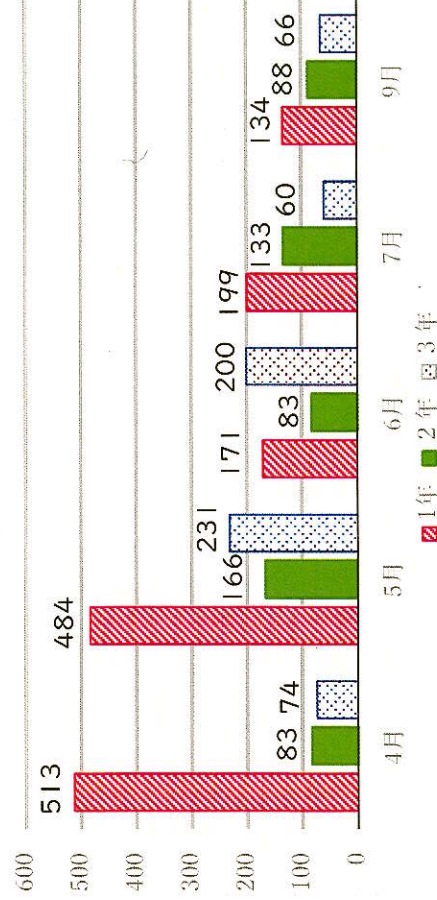
9月の統計

学 年 別 貸 出 冊 数			
1 年	2 年	3 年	合 計
134冊	88冊	66冊	288冊

最 多 貸 出 ク ラ ス		1-2	52冊
学 年 別 ベ ス ト リ ー ダ ー	1-3 (男子)	10冊	
	2-7 (男子)	16冊	
	3-2 (男子)	7冊	



上半期の統計 (4月～9月)



おめでとう

総貸出冊数
2,685冊

最 多 貸 出 ク ラ ス
1-2 551冊

学 年 別 ベ ス ト リ ー ダ ー
1-2 (男子) 74冊
2-2 (女子) 54冊
3-3 (女子) 79冊

秋の読書週間



この一行に 逢いにきた

2024・第78回 読書週間
10/27～11/9

「本の中にグッとくるとくる一行があって、何度も何度も目でもなぞり、ついには暗記してしまう。作者はこの一行のためにこの本を書いて、読者はこの一行に出会うため読んでいるのだと思う時、幸福になる自分がいいます。」(作者コメント)
これだ!と思える一行は、心を豊かにしてくれます。そんな出会いを求めて今年の読書週間は読書を楽しんでくださいね。

新 着 図 書

新しい本が届きました。貸出の前にどんな本が入ったか図書館の机の上に展示し、みなさんにお知らせしたいと思います。貸出しはできませんが、手に取って自由に見たり、読むこともできます。

新着図書展示: 10月21日(月)、22日(火) 昼休み
新着図書貸出開始日: 10月24日(木)